

蜷川実花×道後温泉 道後アート2015

■開催概要

名称: 蜷川実花×道後温泉 道後アート2015

会場: 道後温泉およびその周辺エリア

会期: 2015年5月1日～2016年2月29日

第一弾オープン 2015年5月1日

第二弾オープン 2015年7月18日

第三弾オープン 2015年10月1日

主催: 道後アート実行委員会

■蜷川実花さん プロフィール

写真家・映画監督。

木村伊兵衛写真賞など数々受賞。映像作品も多く手掛け、『さくらん』『ヘルタースケルター』では映画監督を務める。2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会理事



現在公開中の作品

■道後温泉本館 エントランス陣幕

エントランス陣幕は、道後温泉本館改築120周年記念の時に設置した4メートル×45センチ幅のものと同サイズのもの。これも蜷川さんの写真を使いカラフルになりました。

【展示期間】: 2015年5月1日～2016年2月29日

【展示場所】: 道後温泉本館



■椿の湯 エントランス暖簾

観光客のみならず、地元客の利用も多い公衆温泉「椿の湯」。正面入口の約4メートル幅の暖簾が蜷川さん撮り下ろしの写真で彩られました。

【展示期間】: 2015年5月1日～2016年2月29日

【展示場所】: 椿の湯



■ラッピング電車

路面電車1両を全面ラッピング。当イベントのメインビジュアルとして使用されている、蜷川実花さんの写真を使ったグラフィックを全体にまとった鮮やかな電車が松山市内～道後温泉駅を走ります。

【展示期間】: 2015年5月1日～2016年2月29日

【展示場所】: 松山市内

【展示時間】: 伊予鉄道市内電車運行時間内

※点検やメンテナンス時は走行中止の場合があります。



■提灯ゲート

道後温泉駅から道後温泉本館をつなぐアーケード、道後商店街の正面入口に蜷川さんの写真を全面に配した提灯のゲートを設置。提灯は全面花柄で約90個を配置しています。

【展示期間】: 2015年5月1日～2016年2月29日

【展示場所】: 道後商店街正面入口

【点灯時間】: 18時～23時

※季節により異なります。



■道後温泉本館内 床の間作品展示(神の湯2階席)

蜷川さんが道後(松山市)にちなんで椿の写真を選んでいます。



【展示期間】: 2015年5月1日～2016年2月29日

【展示場所】: 道後温泉本館内 神の湯2階席

【展示時間】: 6:00～22:00 ※道後温泉本館営業時間に準じる

【見学料金】: 神の湯2階席以上の使用料または又新殿観覧料

■道後温泉本館内 床の間作品展示(霊の湯2階席)

温泉内の「男湯」「女湯」を示す暖簾も蜷川さんの写真を使った新しいデザインとなります。



【展示期間】: 2015年5月1日～2016年2月29日

【展示場所】: 道後温泉本館内 霊の湯2階席

【展示時間】: 6:00～22:00 ※道後温泉本館営業時間に準じる

【見学料金】: 霊の湯2階席の使用料

■道後温泉本館内 暖簾

温泉内の「男湯」「女湯」を示す暖簾も蜷川さんの写真を使った新しいデザインとなります。

【展示期間】: 2015年5月1日～2016年2月29日

【展示場所】: 道後温泉本館内

【展示時間】: 6:00～22:00 ※道後温泉本館営業時間に準じる

【見学料金】: 神の湯2階席以上の使用料または又新殿観覧料



※上記の他、HOTEL HORIZONTAL(ホテル ホリゾンタル)の一部作品は、2014年から継続公開中です。

「蜷川実花×道後温泉 道後アート2015」オリジナルグッズ

■道後アート2015×BEAMS オリジナルエコバッグ

第3弾公開

「蜷川実花×道後温泉 道後アート2015」のメインビジュアルとBEAMSのコラボエコバッグが道後地区限定で展開。イベント参加のノベルティとして配布予定です。

【配布期間】: 2015年10月展開予定

【配布場所】: 浴衣貸出場所・道後地区イベントでの配布等



表側

裏側

■うちわ

「蜷川実花×道後温泉 道後アート2015」のメインビジュアルと椿の写真が使用されている、2つのデザインのペーパーうちわ、計15万枚を道後エリアで配布しています。

【配布期間】: 2015年7月1日～無くなるまで

【配布場所】: 道後温泉本館内

【配布時間】: 無くなり次第終了



来春公開のAKB48主演映画「9つの窓」3作品を松山市にて撮影

「AKB ShortShorts」project 9つの窓

松山内で撮影が行われ、「AKB48」グループのメンバーが主演を務める短編オムニバス映画「9つの窓」が、2016年新春公開となります。

本作は、アジア最大級の短編映画祭「ショートショート フィルム フェスティバル & アジア」と日本最大級のアイドルグループ「AKB48グループ」がコラボレーションした「AKBショートショート」プロジェクトです。1作品10分で9作品により90分の映画となり、うち3作品の撮影が松山市内で行われました。(ロケ地: 興居島・高浜港・伊予鉄高浜駅・石手川ダム)

横山由依さんが主演を務める「漁船の光」では、興居島の風景が一望できる「恋人峠」にて撮影が行われました。10月15日(木)に東京美術館にて行われる「ショートショート フィルム フェスティバル & アジア シネマミュージアム」で「漁船の光」が無料上映されることも決定しています。

■公式サイトURL: <http://akb-shortshorts.com/>

■漁船の光(横山由依さん主演)ロケ地: 興居島等



■レミューテック(江籠裕奈さん主演)ロケ地: 高浜港・高浜駅・興居島等



■先客あり(入山杏奈さん主演)ロケ地: 石手川ダム



<参考>松山市 秋の旬の食材情報

■もみじ鯛

鯛は松山市水産市場における取り扱いが最も多い魚種で、愛媛県が日本一の生産量を誇っています。

松山市出身の俳人・正岡子規も「一嘗三嘆」(一口食べると、何度も感動するほど美味しい)と知人に勧めるほど愛したと言われています。その中でも、秋に獲れる鯛は、その体色から「もみじ鯛」と呼ばれ、春の「桜鯛」と比べて脂の乗りがよく、かすかにエビの風味がすると言われています。

■松山市を代表する鯛料理



鯛めし



鯛そうめん



松山鮮

■ライム

全国でも1位、2位を争うほどの産地となっており、松山市は市全体でライムの生産量増加に力を入れています。

輸入品に比べ、香りの広がりがとてもよく、果汁も多いのが特徴。お酒や料理に合わせるだけでなく、様々な加工品も生まれています。



■農家による農家のための会社「のうみん」

松山市郊外の『のうみん』は2000年に愛媛県内各地の農家が集まってできた会社で、ライムなどの柑橘類を栽培しています。また、松山大学の学生と社会人基礎力育成授業の一貫として、平成21年に『松山ライムサイダー・Plime(プライム)』を共同開発するなど、加工品にも力を入れています。

■ライムを使った加工品



サイダー



アロマオイル



香来夢(こらいむ)

第9回 松山ブランド新製品コンテスト「NEXT ONE」にて、優秀賞を受賞した松山市のライムを使ったお酒です。

■子規も愛した松山の鯛料理が、現代に復活！「一嘗三嘆」

正岡子規が「一嘗三嘆」と評した松山の鯛。

松山市では正岡子規の句や書簡をもとに、「鯛鮓」、ヅケ鯛を盛った「松山鮓」、酢締めの「鯛のなます」、氷水にくぐらせ、ゆず味噌を添えた「鯛の洗い」、そして「鯛の潮汁」の5品を「一嘗三嘆」と命名し、復活させました。松山市内の飲食店23店舗で味わうことができます。

松山市は「一嘗三嘆」を通して幅広い情報発信を行っており、松山の鯛の流通拡大や知名度向上に取り組んでいます。

